

JBCF ロードシリーズ 2016 女子年間チャンピオン唐見実世子選手と走る 「さとやまソーシャルライド」

大会概要

開催日	2017年4月29日(土祝) ※小雨決行
開会式	8:20
スタート	8:30
ゴール	15:40
閉会式	15:50
会場	安芸高田市役所八千代支所 特設会場
主催	ひろしま里山交流プロジェクト実行委員会事務局
企画運営	株式会社 木楽舎/株式会社 大手広告通信社/ voyAge cycling
公式HP	https://satoyama-mirai2017.jp/
定員	30名 先着順
参加費用	3,000円 昼食代・保険料込み (税込み)
募集期間	4/14(金)～4/24(月)

【ルール概要】

「さとやまソーシャルライド」のアプリをダウンロードし、唐見実世子選手と一緒に走り、各ログスポットにてSNSに投稿をする。

【交流会】

唐見実世子選手との昼食会 昼食メニュー：地元食材のジビエを使用したカレーライス サラダ 1ドリンク
唐見実世子選手サイン会

【参加資格】

- ・交通ルールを理解し順守できる、自転車に乗れる男女
 - ・スマホを見ながらの「ながら運転」の禁止
 - ・車道の左側走行
 - ・一列走行の順守と多重列走行の禁止
 - ・交通信号の厳守
 - ・自転車走行可能な歩道および歩行者共有区間での歩行者優先走行の厳守
 - ・他の自転車の追越し時の声かけ、手信号の実施
 - ・事故に結びつくような行為の禁止
 - ・サイクリングマナーに反する行為の禁止
 - ・大会規則・交通規則・マナーを遵守できること
 - ・大会規則の内容を理解し了承すること
 - ・大会当日までに以下の参加要件を満たしていること
- (1) スマートフォン (iOS9/Android4.2以降) を所有していること
※タブレットの使用、及びテザリングでのスマホ使用は公式サポートしていません
 - (2) 指定の専用アプリ「さとやまソーシャルライド」をダウンロードしていること
 - (3) SNS (Facebook か Twitter) のアカウントを所有していること
 - (4) アプリによる SNS への写真投稿を承認していただくこと

大会規則

■走行規定

コース区間がクローズドのレースではなく、一般車道を走って楽しむサイクルイベントです。大前提として道路交通法を順守していただくようお願い致します。

伴走スタッフの指示に従い安全な走行を心がけてください。

また警察官や交通整備スタッフの指示や、危険回避の為に止むを得ない場合を除いては、以下の項目を厳守願います。交通ルールを厳守せずに事故を起こした場合は自己責任となりますので、必ず交通ルールを守ってください。

【特に守っていただきたい部分の再確認】

- ・スマホを見ながらの「ながら運転」の禁止☒・車道の左側走行
- ・一列走行の順守と他重列走行の禁止
- ・交通信号の厳守
- ・自転車走行可能な歩道および歩行者共有区間での歩行者優先走行の厳守
- ・他の自転車の追越し時の声かけ、手信号の実施
- ・先頭先導車両（またはバイク、車）の追越し禁止
- ・事故に結びつくような行為の禁止
- ・サイクリングマナーに反する行為の禁止

■車両・装備規定

- ・前照灯、テールランプ、ベルを必ず装着してください。前照灯は暗いトンネル内、および夜間での使用を想定したものをご用意下さい
- ・シングルスピードバイク（ピストバイク）での参加は可能ですが、前後輪ともにブレーキの装備は必須です
- ・道路交通法上必須ではないため、ヘルメット着用は推奨いたしますが義務ではありません
- ・グローブはなるべく着用してください
- ・ブルホーンハンドル、DHバーは使用を禁止します（バーエンドグリップは使用可能です）
- ・公道を走るために十分な整備をされた自転車でご参加下さい。特に磨り減ったタイヤでの参加はご遠慮ください
- ・いわゆるママチャリ、リカンベント、電動自転車、タンDEM自転車など、道路交通法上、公道での走行が認められている車両であれば参加可能です☒・レンタル自転車での参加も可能です

■傷害保険

大会は参加者を対象に傷害保険に加入していますが、その範囲を超えた金額に関しては参加者ご本人様の自己責任範囲となります。また治療費等はすべてご本人様の負担となります。必要な場合は個別に傷害保険へ加入することをお勧めいたします

保険金額

- ◆死亡・後遺障害・・・1,000万円
- ◆入院1日あたり・・・5,000円
- ◆通院1日あたり・・・3,000円

■事故時の対応

- ・事故があった場合は、必ず伴走車のスタッフに報告をし、スタッフの指示に従ってください。
- ・伴走車のスタッフが近くにいない場合で、一般の車両や歩行者が関わる事故の場合は、必ず警察に連絡をお願い致します。
- ・事故現場では同組のゲストライダー、伴走車スタッフを始め、躊躇せずに周囲に助けを求めて下さい
- ・適切な救命処置及び救急処置、すぐに必要な対処をとった後、可能な限りすみやかに大会本部に連絡をしてください。
- ・大会側で救急態勢は準備しますが、場所によっては地元の消防署からの出動が早い場合もございますので、大会側に連絡した後、指示に従って下さい。

■悪天候や災害等で大会を中止する場合☒・スタート前、スタート後にかかわらず、暴風・降雨に関して「注意報」が「警報」に変更された時、台風などで天候悪化が明らかな時は中止とさせていただきます

【開催前】

中止が確定した場合は以下の3度のタイミングでそれぞれアナウンスいたします。

大会前々日 18時に公式HPおよびメールにて告知いたします

大会前日 18時に公式HPおよびメールにて告知いたします

大会当日 朝5時に公式HPおよびメールにて告知いたします

※お電話やメールアドレスへの個別対応はいたしかねますのでご了承下さい

【スタート後】

伴走車に指示が入ります。速やかに伴走車の指示に従い走行を中止し、安全を確認の上会場まで戻っていただきます。会場まで戻れない場合は、伴走車の避難誘導の指示に従い安全な場所で待避していただきます。

■交通事故発生時の措置

- ・イベントに起因した事故に関しては応急処置を行いますが、大会の加入する傷害保険の給付限度額以上の請求には応じられません。また病院などでの治療費等についてはすべて当事者負担となりますので、ご自身の健康保険証は必ず携行願います。また心配な方は個人での保険加入をお勧めいたします。
- ・大会で加入しているものか、個人的に加入しているかを問わず、傷害保険の請求には警察署の事故証明が必要になるケースがほとんどとなります。また交通事故証明書は警察への届出が必要となります。当事者の連絡の不備などにより保険の請求ができない事態となっても大会側では一切の責任を負えません。あわせてご注意下さい。

■肖像権の取扱

大会及び大会にまつわるイベントへ参加している際の映像や写真を使用した記事の作成、およびTV、新聞、雑誌、インターネットへの掲載などの権利は大会実行委員会が所有するものとします。

また、写真撮影・販売サービスが行われる場合は個別の承諾なしに撮影するものとします

◎参加ガイド

おすすめする携行品

- ・パンク修理用具（ご自身での修理が大前提です）
- ・スペアチューブ
- ・健康保険証（事故や怪我の時に必要になります）
- ・輪行バッグ（大会への運搬の他に、リタイア時に必要になることも）
- ・抜群の笑顔（一番必要です）

◎各種問合せ先

事務局：株式会社 大手広告通信社

住 所：〒100-0061 東京都中央区銀座6-2-10 合同ビル7F 電 話：03-3573-6090（平日10:00～17:30 土日祝休）